

【政策企画部】

No.	用語	解説
*1	B I E	<p>博覧会国際事務局。1928年、国際博覧会条約の成立を機に発足。万博が国際博覧会条約に則り開催されるよう監督するために設立された国際機関。パリに本部を構え、2017年9月現在、170カ国が加盟。</p>
*2	G 2 0 サミット	<p>G7（仏、米、英、独、日、伊、加、欧州連合（EU））に加え、亜、豪、ブラジル、中、印、インドネシア、メキシコ、韓、露、サウジアラビア、南アフリカ、トルコの首脳が参加して毎年開催される国際会議。（メンバー国以外にも、招待国や国際機関などが参加）</p> <p>リーマン・ショックを契機に発生した経済・金融危機に対処するため、2008年11月、主要先進国・新興国の首脳が参画するフォーラムとして、従来のG20財務大臣・中央銀行総裁会議を首脳級に格上げし、ワシントンDCでの第1回サミットを機に、以降、2010年まではほぼ半年毎に、2011年以降は年1回開催され、2019年のG20サミットは、日本において初めて開催。</p>
*3	大阪の成長戦略	<p>大阪が成長するために必要な取組みを幅広くとりまとめた戦略。大阪府・大阪市共通の戦略として、概ね2020年までの10年間の成長目標を掲げ、それを実現するための短期・中期（3～5年）の具体的な取組み方向を明らかにしたもの。</p> <p>（参考 URL）http://www.pref.osaka.lg.jp/kikaku/seichosenryaku/</p>
*4	関空促進協	<p>正式名称は、「関西国際空港全体構想促進協議会」。関西国際空港の利用促進・利便性向上に関する事業や、国への要望を実施するため、関西2府7県（福井県、三重県、滋賀県、京都府、大阪府、兵庫県、奈良県、和歌山県、徳島県）の自治体・経済界で構成する協議会。</p>
*5	大阪府まち・ひと・しごと創生総合戦略	<p>まち・ひと・しごと創生法第9条に基づき、人口減少・超高齢社会に対応するため、平成28年3月に大阪府が策定した戦略。地方創生の実現に向けた大阪府の目標や施策の基本的方向、具体的な施策を取りまとめたもの（計画期間は平成27年度から平成31年度までの5年間）。</p>

		(参考 URL) http://www.pref.osaka.lg.jp/kikaku_keikaku/tihousousei_torikumi/index.html
*6	「いのち輝く未来社会」をめざすビジョン	生涯を通じて心身ともに健康で、それぞれの能力を活かして輝きながら暮らし続けることのできる「いのち輝く未来社会」の実現に向け、オール大阪で目標を定め、2025年万博のインパクトを活かして取組の強化を進めるため、平成30年3月に大阪府が策定したもの。 (参考 URL) http://www.pref.osaka.lg.jp/kikaku_keikaku/inochi_v/index.html
*7	SDGs (エスディーズ)	2015年9月国連総会で採択された「持続可能な開発のための2030アジェンダ」に記載されたもの。2016年から2030年までの国際目標。発展途上国のみならず、先進国自身も取り組む。持続可能な世界を実現するための17のゴール(目標)、169のターゲットから構成。 (2017年7月国連総会で、全244(重複を除くと232)の指標が採択。)
*8	未来医療	医療に対するニーズの移り変わりや科学技術の革新等、医療を取り巻く環境変化に常に即応しながら、その次の時代に実現すべき新たな医療のこと〔未来医療国際拠点基本計画(案)平成30年3月より〕
*9	BNC T (ホウ素中性子捕捉療法)	ホウ素と中性子の反応を利用し、がん細胞を選択性良くかつ効率的に破壊する、ホウ素中性子捕捉療法のこと。 B oron N eutron C apture T herapy の頭文字をとって、BNC Tと呼んでいる。産学官ネットワークにより実用化に向けた取組みが進められている日本発の革新的な次世代のがん治療法とされている。